

請求明細書・給付管理票返戻（保留）一覧表

事業所（保険者）番号	9970000002
------------	------------

平成19年9月審査分

平成19年9月30日

事業所（保険者）名	B支援事業所
-----------	--------

1頁

〇〇県国民健康保険団体連合会

保険者（事業所）番号 保険者（事業所）名	被保険者番号 被保険者氏名	種別	サービス 提供年月	サービス 種類	単位数 特定入所者介護費等	事由	内 容	備 考
990000 △△市	0000000001 かご 知	サ	H19.8	43	1000	B	支援事業所番号 : 市町村の認定情報と不一致（支援事業所）	P4
990000 △△市	0000000001 かご 知	サ	H19.8	43	1000	B	被保険者番号 : 市町村の認定情報と不一致（支援事業所）	P4

内容・・支援事業所番号、被保険者番号：市町村の認定情報と不一致（支援事業所）

原因・・保険者（市町村）が国保連に登録している該当の受給者の“利用者の居宅支援事業所”の番号と請求明細書を提出した事業所番号が違います。

対応・・請求した事業所が“利用者の居宅支援事業所”として、該当月以前に保険者（市町村または福祉事務所の介護保険担当係）に届出をしているか確認して下さい。届出をしていなければ請求できません。

届出をしているにも関わらずエラーになった場合は、保険者（市町村または福祉事務所の介護保険担当係）に問合せください。保険者の国保連への登録が間違っていれば、保険者の修正が終了した後、再提出してください。



ポイント！ 受給者台帳

保険者（市町村）は国保連に以下のような受給者の情報を登録しています。

受給者台帳・・被保険者番号、氏名、生年月日、性別、要介護状態区分、認定有効期間、
居宅サービス計画作成区分・作成事業所番号等を登録

「備考」欄 エラーコード=P4となる給付管理票の例 (この給付管理票を提出すると前ページの「請求明細書・給付管理票返戻(保留)一覧表」が国保連から送付されます。)

様式第七

居宅介護支援介護給付費明細書

平成		1	9	年	0	8	月分				
公費負担者番号											
事業所番号		9	9	7	0	0	0	0	0	0	2
事業所名称		B支援事業所									
所在地		〒123-4567 △△県△△市△△町1-2-3									
連絡先		電話番号 012-345-6789									
単位数単価		1	0	0	0	(円/単位)					

項番	被保険者				請求計算																					
1	被保険者番号	0	0	0	0	0	0	0	1	氏名	カゴ 知 介護 太郎	サービスコード	4	3	2	1	1	1								
	公費受給者番号							性別	① 男 2. 女	単位数	1				0	0	0									
	生年月日	1. 明治	2. 大正	③ 昭和			0	5	年	0	5	月	0	5	日	認定有効期間	平成 1 9 年 0 1 月 0 1 日 から	請求金額	1				0	0	0	0
	要介護状態区分	経過的要介護・要介護1・②・3・4・5						サービス計画作成依頼届出年月日	平成 1 9 年 0 1 月 0 1 日	摘要																
	担当介護支援専門員番号	9	9	0	0	0	0	0	1																	

受給者台帳
(保険者(A市)が国保連に登録している受給者の情報)

被保険者番号	被保険者名	居宅サービス作成区分	支援事業所番号
000000001	カゴ 知	1:居宅介護支援事業所作成	A支援事業所

国保連は、「保険者が国保連に登録しているカゴ 知の支援事業所」と「請求明細書を提出してきたカゴ 知の支援事業所」が一致しているか点検します。不一致の場合、P4エラーとなります。

誤：A支援事業所
正：B支援事業所

エラーの原因と対応

原因・・・
「保険者が国保連に登録しているカゴ 知の支援事業所」と「請求明細書を提出してきたカゴ 知の支援事業所」が一致していないため、P4エラーとなります。

対応・・・
請求したB支援事業所は、「カゴ 知の支援事業所」として保険者に届出をしているか確認してください。届出をしていなければ、B支援事業所は請求できません。

← 突合を行う箇所
← 国保連が点検時に見る箇所